

一般社団法人日本循環器看護学会 令和2年度 書面理事会 議事録案
(令和3年7月9日(金)開催)

審議事項

1. 第19回日本循環器看護学会学術集会長からの共催についての依頼(国内交流 田村委員長)
2022年に開催予定の第19回日本循環器看護学会学術集会長 瀬戸奈津子先生より、2つの学会との共催の依頼を受け、下記の通り演者、座長について審議を行った。

(一社)日本糖尿病教育・看護学会との共催シンポジウム

■演者

飯田直子(非会員)三咲内科クリニック

「クリニックにおける大血管障害合併症発症・重症化予防」

大串晃弘(会員) 四国大学看護学部

「急性冠症候群発症時における二次予防を目的とした糖尿病患者教育」

山崎優介(会員) 地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立安佐市民病院

「大血管障害のある糖尿病患者への救急外来での対応のポイント」

■座長

伊波早苗(非会員)草津総合病院

村内千代(会員/学術集会企画委員)関西医科大学看護学部・看護学研究科

(一社)日本フットケア・足病医学会との共催シンポジウム

■演者

森小律恵(会員/申請中)公益社団法人日本看護協会看護研修学校

「下肢血流障害のある患者の予防的フットケア」

檜原直美(非会員)済生会横浜市東部病院 看護部

「末梢動脈疾患(PAD)のある患者のフットケア」

鈴木由加(非会員)千葉県循環器病センター 看護局

「重症下肢虚血(CLI)のある患者のフットケア」

■座長

池田清子(非会員)神戸市看護大学看護学部

藤本悠(会員/学術集会企画委員)関西医科大学看護学部・看護学研究科

→本議案は承認されました。

2. 令和3年度予算案の学術委員会のセミナー収入修正について(学術委員 三浦委員長)
6月15日開催の理事会にて提示した「セミナー収入」について、事務局との齟齬があったため、下記の通り修正された。

セミナー収入 880,000円

内訳 会員:2,000円×200人(1回100人と想定)=400,000円

非会員:4,000円×120人(1回60人と想定)=480,000円

→本議案は承認されました。

3. 令和3年度予算案の学会HPリニューアル予算について(総務委員 齊藤委員長)

6月15日開催の理事会にて広報委員会にて提示された学会HPの改善について、現在のインターネットメディア環境に即した仕様とし、また会員サービスの充実を図るため、部分的な改善ではなく全面リニューアルを視野に入れた取り組みとしたい。そのため、実質的な活動は広報委員会が主導するが、予算に関しては、事務局機能にもかかる取組であるため、総務委員会にて予備費として見込み計上し、新年度早期に詳細確定次第見積を取り、必要に応じて予算補正を諮ることが審議された。

修正前 広報委員会委託費 650,000円

修正後 総務委員会予備費(委託費) 1,000,000円

→本議案は承認されました。